

平成22年度 消費収支計算書

平成22年4月 1日から
平成23年3月31日まで

(単位 千円)

消費収入の部				消費支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異	科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金	13,956,413	13,955,836	577	人 件 費	11,206,264	11,069,273	136,991
授 業 料	9,069,741	9,069,180	561	教職員人件費	10,624,876	10,621,828	3,048
入 学 金	902,801	902,801	0	退 職 金	113,339	102,823	10,516
施 設 設 備 費	2,463,861	2,463,845	16	退職給与引当金繰入額	468,049	344,622	123,427
教 育 充 実 費	1,357,425	1,357,500	△ 75	教育研究経費	6,719,191	6,531,281	187,910
修 学 諸 費	162,585	162,510	75	(減価償却額)	(2,615,653)	(2,615,055)	(598)
手 数 料	462,579	472,924	△ 10,345	管 理 経 費	1,766,510	1,723,860	42,650
寄 付 金	423,176	412,637	10,539	(減価償却額)	(256,751)	(256,728)	(23)
補 助 金	2,420,048	2,502,769	△ 82,721	借入金等利息	159,929	159,929	0
国庫補助金	1,433,308	1,515,371	△ 82,063	資産処分差額	49,781	43,312	6,469
地方公共団体補助金	986,740	987,398	△ 658	徴収不能引当金繰入額	7,710	7,249	461
資産運用収入	100,641	101,169	△ 528	[予 備 費]	50,000	/	50,000
資産売却差額	1,056	1,057	△ 1				
事業収入	714,470	663,769	50,701				
雑収入	680,812	663,590	17,222				
帰属収入合計	18,759,195	18,773,751	△ 14,556				
基本金組入額合計	△ 1,274,222	△ 1,271,776	△ 2,446				
消費収入の部合計	17,484,973	17,501,975	△ 17,002	消費支出の部合計	19,959,385	19,534,904	424,481
				当年度消費支出超過額	2,474,412	2,032,929	/
				前年度繰越消費支出超過額	28,276,174	28,276,174	/
				翌年度繰越消費支出超過額	30,750,586	30,309,102	/

1. 消費収入の部

- (1) 学生生徒等納付金は資金収入の部と同額で、帰属収入に占める割合は74.3%となり、前年度に比べて0.3ポイント増加した。
- (2) 寄付金・・・(4億13百万円)は資金収入の部に現物寄付金を加算した額である。
- (3) 帰属収入合計・・・(187億74百万円)の内訳は大学161億29百万円、第一高8億97百万円、春日丘高13億36百万円、春日丘中2億50百万円、専門学校87百万円等である。
- (4) 基本金組入額・・・(△12億72百万円)の主な内訳は次の通りである。

土地・建物及び構築物等	11億8百万円
教育研究用機器備品	△1億11百万円
図 書	1億34百万円
70周年記念奨学基金	31百万円

2. 消費支出の部

- (1) 人件費・・・(110億69百万円)は前年度に比べて3億3百万円増加となった。また、帰属収入に占める割合は59.0%となり、前年度に比べて0.2ポイント減少した。
- (2) 教育研究経費・・・(65億31百万円)は前年度に比べて3億22百万円増加となった。
なお、減価償却額は26億15百万円(前年度比1億67百万円増)である。
また、帰属収入に占める割合は34.8%となり、前年度に比べて0.7ポイント増加した。
- (3) 管理経費・・・(17億24百万円)は前年度に比べて72百万円減少した。
なお、減価償却額は2億57百万円(前年度比4百万円減)である。
また、帰属収入に占める割合は9.2%となり、前年度に比べて0.7ポイント減少した。
- (4) 資産処分差額・・・(44百万円)は前年度に比べて7百万円減少した。
- (5) 当年度消費支出超過額は20億33百万円となった。この結果、翌年度へ繰越される消費支出超過額は303億9百万円となった。